



# 八卦台

令和3年9月1日発行  
男鹿市立潟西中学校  
校長 鳥井 雅則  
第4号

## 暑(熱)い夏休みも、東京オリンピックも終了! 前期後半スタートです!

今年の夏は、気温30度を超える真夏日が何日あったのでしょうか。7月から数えると(8/20現在)、なんと28日間です。近年、秋田県でもこの暑さが当たり前になりましたが、学校現場では、今年の夏はいつもと様子が異なります。何かというと、教室に冷房が設置されたからです。それだけでも快適さは格段にアップしました。外から校内に入ると涼しさが実感できます。熱中症対策にも効果を発揮しています。環境が整ったわけですので、勉強でも部活動でもこの後何らかの成果が出てくれればうれしいです。

8月23日に前期後半がスタートしました。前期は残り1か月半しかありませんが、学校行事は潟中祭、市郡秋季大会、期末テスト、修学旅行、終業式と大きな行事が満載の期間にもなります。楽しみも多いですが、やるべきことも盛りだくさんです。生徒にとっては忙しいときだからこそ、忙しさをチャンスに変えて、自分や集団で大きく成長する機会にするよう、心掛けてほしいと思います。

さて、熱い戦いが続いた東京オリンピックが8月9日に閉会を迎えました。みなさんには画面を通して、どんな感動や思いが届いたのでしょうか。私は夏休み前の全校集会で、「選手は自分の人生全てを掛け、人間の限界に挑戦し続けた人の集まりです。みなさんにとっては当たり前である、友達と遊んだり、のんびり旅行したりするのを我慢し、一日に何時間も練習し、鍛え、耐えてきた人たちです。スポーツを通して人間の限界まで頑張る姿を応援してもらいたいし、そこから何かを学んでほしい。」という内容の話をしました。生徒一人一人が、観て何かを感じられたらうれしいです。一心不乱に努力する姿勢、決してあきらめない心、そして周りへの感謝等々、私たちにも参考にできることはたくさんあります。人は最初のうちは「よし、私も頑張ろう」という気持ちになるものですが、月日が経過すると、どうしてもよくなったり、飽きたり…。そういった弱い心を打破し、挑戦して努力し続ける潟中生であってほしいと願います。

コロナ禍により8月11日から県独自の警戒レベルが4に引き上げられました。学校内外でも様々な制約がかかる場面もありますが、感染対策を十分に取った上で教育活動を進めてまいります。生徒が発熱や咳、かぜ症状などがある場合(学校にも連絡ください)は、無理をせず医療機関を速やかに受診するようにお願いします。直近の制限では、潟中祭の参観があります。家族に関しては午前中のみ参観となります。午後は、生徒と職員で開催する予定です。午後の様子を保護者もご覧いただけるように、YouTube等でアップすることを今検討しているところです。詳細が決まりましたら、お知らせいたしますので、どうかご了承ください。また、現時点で部活動の練習試合は、当面の間(8月いっぱい)中止にしましたが、感染状況次第では変更も考えられます。その場合、各監督を通じて連絡いたします。市郡秋季大会は開催する予定です。

### 全県少年野球、東北相撲大会で躍動

野球部は、男鹿南中との合同チームで全県大会に出場しました。今回の優勝校である本荘東中との2回戦、3回まで1対0でリードするも、相手強力打線につかまり、結局1対6で惜敗しましたが、堅実な守備、見せ場をつくったバッティング、いい試合内容でした。相撲の東北大会は8月に美郷町で開催されました。地の利を生かして、団体では、予選2勝1敗でしたが、決勝トーナメント



1回戦惜敗でした。個人では、2年の部の石川神羽さんが優勝、1年の部の石川晟さんが第5位と、堂々たる活躍でした。

次の中体連の公式戦は、9月18~19日(陸上競技は11日に先行開催)に行われる市郡秋季大会(新人戦)です。1, 2年生の活躍も楽しみにしててください。

### 秋田活性化中学生選手権での取組

2年生有志の5名が「秋田活性化中学生選手権」という企画に参加しています。これは「将来の地域活力の源となる中学生が地元企業等を訪問し、その事業を学び、地域活性化プランを中学生の視点で提案しよう」という趣旨で、秋田魁新報社が主催する大会です。この5名は船川の「オガレ」を訪問し、現在は地域活性化の提言についてアイデアを練っているところです。キャリア教育の一環としての意義も深く、10月にプレゼンテーションをする中央地区大会があります。提案の内容や活動の様子は、魁新聞(9月22日掲載予定)でも紹介されます。ご期待ください。



# 夏の軌跡 熱い声援ありがとうございました。

## ◎東北総合体育大会

### 【相撲】(美郷町)

- 団体の部 予選リーグ2勝1敗 決勝トーナメント1回戦敗退
- 個人2年の部 優勝 石川 神 羽
- 個人1年の部 第5位 石川 晟



## ◎全県少年野球大会

### 【野球】(こまちスタジアム)

二回戦 潟西・男鹿南 1-6 本荘東

# 潟中祭

「あーゆーれでい? Brighten Up!

祭好の化学反応」

テーマ

〈日時〉 9月4日(土) 9:00~12:15

〈会場〉 潟西中学校 体育館 他

※ご家族の方は上履きをご持参の上、正面玄関からお入りください。

9:00	開祭行事	生徒会副会長挨拶 テーマ・ポスター等の紹介 各部門案内 校長挨拶
9:20	ステージ発表Ⅰ	学年発表(1年→2年→3年)
10:30	合唱コンクール	<縦割りチーム>課題曲「輝くために」 ・A自由曲「君の知らない物語」 ・B自由曲「スパークル」 全校合唱「COSMOS」
11:15	ステージ発表Ⅱ	吹奏楽演奏

## 【お願い】

- ・来場者は、事前に届け出のあった生徒のご家族に限定します。
- ・お車は、校舎とグラウンドの間、グラウンド内の指定した場所へ。
- ・来校時のお願い。
  - ・事前の健康観察や検温。体調が優れない場合は、入場を控えること。
  - ・マスクを着用して、正面玄関で検温、手指消毒をすること。
  - ・他者との距離を十分に空けること。
  - ・小さなお子さん連れの場合は、親もとに置いて面倒を見ること。

# ふるさと秋田について学びました

1年生 校外体験学習 7/20

## 【目的】

- ・体験学習を通して、秋田の伝統工芸や文化人について知り、ふるさとを見つめ直し、郷土への愛着や誇りをもつ。
- ・社会性を養い連帯感を強めるとともに、安全な集団行動に必要な態度を身に付ける。
- ・全体行動や班別の活動を通して、生徒同士の人間関係を深め、楽しい思い出をつくる。

1年生16名が秋田県立博物館と男鹿水族館GAOを訪問し、たくさんのご事情について、見たり聴いたり触れたりして知見を広め、充実した時間を過ごしました。

生徒の振り返りには、「秋田の様々な文化に触れ、秋田のよさや奥深さを感じることができた。」「秋田の歴史や生物に興味をもった。今後の調べ学習が楽しみだ。」「自分は歴史好きで、人文展示室の仏像や自然展示室の化石が一番興味をもった。」「GAOでは、初めての生き物を見たり、新しい歴史を知れたりした。男鹿がもっと好きになった。」など、たくさんの学びや発見が書かれていました。実物に触れ体験を通して成長できたことをうれしく思います。今後、各自がテーマを決めて探究的な学習を進めていきます。



▲江戸時代の商家



▲岩石や鉱物の展示



▲大水槽に魅了

# 9月の行事予定

1	水	学校安全点検日
3	金	潟中祭予行
4	土	潟中祭 ※生徒のご家族のみの参観です。
5	日	部活動休止日
6	月	振替休業日
7	火	P T A挨拶運動(五里合)
8	水	職員研修日(午後)
9	木	中央教育事務所長学校訪問(午後)
10	金	理科児童生徒作品展(~16日)
11	土	市郡秋季体育大会(陸上)
13	月	選挙管理委員会
15	水	職員会議
16	木	基礎テスト(英語) スクールカウンセラー来校(5)
18	土	市郡秋季体育大会 (野球、女子バスケットボール~19日)
20	月	敬老の日
22	水	テスト前部活動休止日~26日 C S情報交換会
23	木	秋分の日
24	金	振替休業日
27	月	前期期末テスト 学校納金振替日
28	火	生徒会役員選挙告示
29	水	学校運営協議会(2)・小中合同会議 選挙管理委員会(2)

※( )内の数字は、今年度4月以降の回数です。

## 雑巾をいただきました

8月上旬、男鹿市老人クラブ連合会様から昨年に引き続き、段ボール一箱分のタオル(雑巾)をいただきました。生徒一人一人の豊かな成長を願って作っていただきました。



## 7・8月潟中Topics

### ◆7月19日 授業研究会(2年)

秋田県教育庁中央教育事務所から指導主事の武田憲先生をお招きし、第2学年A組の理科の授業研究会を行いました。

「光合成でデンプンがつけられるときに、何が材料になるのだろうか。」の学習課題のもと、各グループが前の時間に行った実験結果をもとに、自分の予想を立てて、各自の考えを交流しました。

ICT機器を活用しながら考察し、自分の考えやその理由を述べ合うなど、見通しをもって自ら進んで課題解決に取り組む姿が見られました。



▲2年生理科の授業の様子

### ◆タブレット型パソコンの活用(夏休み)

本校では夏休み中、家庭での学習の推進やオンラインの接続テストを目的として、全員にタブレット型パソコンを貸し出しました。8月2日、それを使って夏休み2回目のZoomオンライン接続テストを行いました。オーディオ(マイク音量)の設定に戸惑う生徒もいましたが、多くの人同士が離れていても互いにつながり合うことができました。

本校では今後の教育活動においても、ICTを積極的に活用した授業を推進していきます。



▲2、3年生の接続テスト